冊子1

令　和　6　年　8　月

定　例　教　育　委　員　会

1

長崎県教育委員会

８月定例会（１）

開　催　日　時　　令和６年８月１９日（月）　１０時００分

開　催　場　所　　県庁行政棟「教育委員会室」

１　開　　会

２　前回会議録の承認

３　教育長報告

４　報　　告

（１）令和６年度全国学力・学習状況調査の結果について　（義務教育課）

（２）令和７年度使用県立中学校教科用図書の採択について　（高校教育課）

（３）令和７年度県立中学校入学者選抜におけるデジタル採点の導入について　（高校教育課）

（４）第３７期第６回長崎県社会教育委員の会議結果及び応援メッセージについて　（生涯学習課）

（５）第１１０回全国図書館大会長崎大会の開催について　（長崎図書館）

報　告　事　項　（1）

義務教育課

件　名	令和６年度全国学力・学習状況調査の結果について
概　要	**１．目　的** 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。 **２．実施対象** 県内国公私立学校の以下の学年の、原則として全児童生徒を対象とする。 ○小学校調査…小学校第６学年、義務教育学校前期課程第６学年、特別支援学校小学部第６学年 ○中学校調査…中学校第３学年、義務教育学校後期課程第３学年、特別支援学校中学部第３学年 **３．調査内容** （１）児童生徒に対する調査 ①教科に関する調査…小学校調査：国語、算数 中学校調査：国語、数学 ②質問調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 （２）学校に対する調査 学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 **４．調査方法** 児童生徒質問調査について、全面的にオンラインによる回答方式で実施 **５．調査期日** 令和６年４月１８日（火） **６．調査実施校及び児童生徒数** （１）実施校数校４６８校（調査対象者の在籍する学校の総数４６８校） （小学校：３０１校、中学校：１６５校、義務教育学校：２校） （２）参加児童生徒数 ○小学校６年生　　１０，３９４人 ○中学校３年生　　９，８３９人 **７．別添資料** 令和６年度全国学力・学習状況調査＜長崎県の結果の概要＞

報　告　事　項（２）

高校教育課

件　名	令和７年度使用県立中学校教科用図書の採択について
概　要	**（１）採択に関する基本方針** １　教育基本法に定められた教育の目的(同法第１条)及び教育の目標(同法第２条)や学校教育法に示された普通教育の目標(同法第２１条)を踏まえるとともに、学習指導要領が掲げる「生きる力」を育むという理念に沿った教科用図書を採択すること。 ２　長崎県教育方針を踏まえるとともに、各採択地区及び学校の教育の特色や実態、自然的・文化的諸条件を考慮して、生徒に適した教科用図書を採択すること。 ３　採択の手続き等は、法令等の趣旨や内容に基づいて適切に進めるとともに、教科用図書の十分かつ綿密な調査研究の結果を踏まえて、適正かつ公正に行うこと。 ４　教科用図書の選定の過程においては、教職員や保護者等の意見が反映されるように工夫するなど、開かれた採択の推進に配慮すること。 ５　各採択権者は、静ひつな採択環境の確保に努めるとともに、採択結果及び採択理由等を積極的に周知・公表するなど、透明性の一層の向上を図ること。 **（２）採択の方法** １　各学校は、教科書選定委員会を組織して教科用図書の調査研究を行い、生徒や学校の実態に即して採択を希望する教科用図書を選定し、県教育委員会に報告する。 教科書選定委員には、外部委員（地域代表・保護者代表）を入れることで、広く意見を聞くとともに公正な採択となるよう努める。 報告をもとに、県教育委員会において十分な確認を行い、使用する教科用図書を学校ごとに県教育委員会が採択する。 採択された教科書については同一のものを４年間使用する。 なお、各学校及び県教育委員会は、外部からの不当な働きかけ等により、教科用図書の採択における公正確保に関し問題が生じることのないように十分に留意する。 ２　令和６年度は、令和７年度に中学校及び義務教育学校（後期課程）で使用する教科書の採択替えの年度に当たることから、採択に関する基本方針」に則り、「中学校用教科書目録(令和７年度使用）」に登載されている教科書のうちから採択する。（無償措置法第１３条） **（３）採択の結果** ・３校　４８点　　・詳細は別添資料のとおり

令和７年度使用県立中学校教科用図書一覧

長崎県教育委員会

教科（種目）	長崎東中学校	佐世保北中学校	諫早附属中学校
国語	教育出版	光村図書出版	三省堂
国語（書写）	三省堂	教育出版	東京書籍
社会（地理）	東京書籍	帝国書院	帝国書院
社会（歴史）	東京書籍	教育出版	帝国書院
社会（公民）	東京書籍	帝国書院	帝国書院
社会（地図）	帝国書院	帝国書院	帝国書院
数学	東京書籍	数研出版	数研出版
理科	東京書籍	学校図書	東京書籍
音楽（一般）	教育芸術社	教育芸術社	教育芸術社
音楽（器楽）	教育芸術社	教育芸術社	教育芸術社
美術	光村図書出版	光村図書出版	日本文教出版
保健体育	大修館書店	東京書籍	大修館書店
技術・家庭（技術）	東京書籍	開隆堂出版	東京書籍
技術・家庭（家庭）	東京書籍	開隆堂出版	東京書籍
英語	三省堂	光村図書出版	東京書籍
特別の教科道徳	日本文教出版	日本文教出版	日本文教出版

報　告　事　項（3）

高校教育課

件　名	**令和７年度県立中学校入学者選抜におけるデジタル採点の導入について**
概　要	**１．内　容** 県立中学校入学者選抜業務において、デジタル採点システムを試験的に利用する。 【対象検査】適性検査 【使用システム】採点システム「百問繚乱」入試用（Simple Education） **２．目　的** 採点と集計業務に係るプロセスの効率化、及び学校におけるデジタル採点の利用促進のため **３．対象校** 県立中学校３校（長崎東中・佐世保北中・諫早高校附属中） **４．県立学校情報セキュリティポリシー上の課題** ①クラウドの利用について 受検者（保護者）の同意がないとクラウドの利用は不可。ただし、一部の学校における実証研究という形であれば、例外措置として対応は可能。ただし、教育長または教育政策課長の決裁及び受検者（保護者）の同意が必要。 ②「ガイドライン」の作成について 採点システム使用上の注意事項や必要機器の確認、採点実施後のデータの取扱い等について周知予定。 **５．今後のスケジュール** ８月　・県立中学校入学者選抜実施要領完成・各市町へ発送（済） ・各県立中学校説明会にて受検者（保護者）への連絡 ・高校教育課ホームページでの連絡 ・高校教育課内で昨年度の問題を用いて仮実証 １０月　・各県立中学校において昨年度の問題を用いて仮実証 １２月　・適性問題完成 １月　・採点要領に合わせデジタル採点の事前設定 （参考） 令和７年１月１２日（日）　検査日 （１月１７日（金）　選抜結果発送） １月２０日（月）まで　選抜結果通知

デジタル採点について（参考資料）

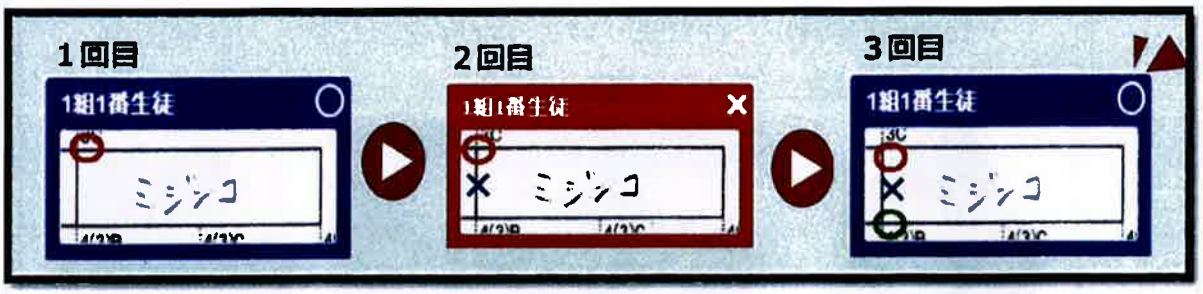
（1）採点方法（切り出し採点）

検査終了後、答案をスキャナで取り込みマウスやキー（O・X）を使って設問ごとに採点を行います。不完全回答（△）の場合は、数字を入力します。

＊採点者の PC 画面

（2）確認採点（採点・点検・再点検）

1回目の採点結果を2回目・3回目でそれぞれ別の採点者が採点します。



報　告　事　項（4）

生涯学習課

件　名	第37期第６回長崎県社会教育委員の会議結果及び応援メッセージについて
概　要	**１．開催日** 令和６年６月28日（金）14：00～16：30 **２．出席者** 長崎県社会教育委員12名 生涯学習課12名　　人権・同和対策課１名 義務教育課１名　　こども未来課１名 **３．協議事項** 第37期長崎県社会教育委員の応援メッセージについて **４．協議内容（概要）** ○「長崎県社会教育応援メッセージ」について　※委員の意見 ・市町の社会教育委員、社会教育を実践されている方々と願いを共有し、教育振興基本計画を踏まえ、つながりを深めながら社会教育の新たなステージを描きたいという思いを伝えたい。 ・社会教育に携わる方々に向けて、「社会教育とは」ということを改めて伝えるものにしたい。 ・若い世代の柔らかな発想や活気あふれる力を社会教育に取り入れたい。 ・子育て世代と語り合い、ひと・もの・ことをつないで子育てを応援したい。 ・社会教育委員がキーパーソンとなって地域と学校をつなぎたい。 ・社会教育委員が、ひだまりのような存在となり、人が集まり、人がつながることで、元気な地域をつくっていきたい。

報　告　事　項　（5）

長崎図書館

件　名	第110回全国図書館大会長崎大会の開催について

概　要

1　主　　催

公益社団法人日本図書館協会、長崎県、長崎県教育委員会、長崎県公共図書館等協議会、長崎県学校図書館教育研究会、長崎県大学図書館協議会

2　共　　催

福岡県公共図書館等協議会、佐賀県公共図書館協議会、熊本県図書館協会、大分県公共図書館等連絡協議会、 宮崎県公共図書館連絡協議会、鹿児島県図書館協会、沖縄県図書館協会、愛媛県図書館協会（次期開催県）

3　テ ー マ

「図書館がつなぐ 人・まち・ミライ ～21 世紀の出島（長崎）から～」

4　開催形式

オンライン形式（一部対面形式）※対面形式部分も動画を配信

5　日　　程

○オンライン形式　令和6年11月30日（土）～12月28日（土）
○対　面　形　式　令和6年11月30日（土）～12月1日（日）

【対面形式の日程表】

日時	11:30	12:30	14:45	15:10	17:00	17:30	19:30
11/30（土）		受付	開会式・表彰式・認定司書交付式・記念講演		第3分科会（学校図書館）		懇親交流会

日時	9:00	9:30	12:00	13:30	16:15	17:00
12/1（日）	受付	第1分科会（公共図書館）第2分科会（大学図書館）	昼食	第1分科会（公共図書館）	三図協の集い(予定)	
		展示会・協賛展示会は10：00～17：00				

※会場　11/30 長崎県庁大会議室
　　12/ 1 長崎県庁大会議室（第1分科会：公共図書館）
　　長崎大学附属図書館中央図書館（第2分科会：大学図書館）

6 内　容

（1）全体会

【オンライン形式】祝辞、基調報告

【対　面　形　式】開会の言葉、主催者挨拶、日本図書館協会建築表彰式、認定司書認定証交付式、記念講演

（2）分科会

【オンライン形式】第3分科会（学校図書館）の一部、ほか12分科会

【対　面　形　式】第1分科会（公共図書館）
第2分科会（大学・短大・高専図書館）
第3分科会（学校図書館）の一部

※全体会及び分科会ともに、対面形式分は収録のうえ編集後、随時配信。

7 大会参加者数（予定）

約 1,200 人（うち対面参加者数　300 人）

8 参 加 費

【オンライン形式】県外：4,000円　県内：2,000円

【対　面　形　式】県外：6,000円　県内：3,000円

9 申込方法

インターネット（長崎大会ウェブサイト）からの申し込み

https://www.110th-library.com/　（8月5日受付開始）